

事業所名

きっずサポートなにな

支援プログラム

作成日

2025年

3月

6日

法人（事業所）理念		一人ひとりの想いを大切に									
支援方針		<p>【個別支援】個々に評価を行い、計画を立て、一人ひとりのお子さんに合わせたオーダーメイドの支援を実践します</p> <p>【自立支援】それぞれのお子さんが持っている力を発揮することで「できること」を一つひとつ増やし、自信を持って生活できることをサポートします</p> <p>【地域生活支援】暮らす場、はたらく場、楽しむ場など、お子さんの成長に合わせて、地域の中で安心して過ごすことができる場所を拡げます</p>									
営業時間		火～土	10時	30分	から	18時	30分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
特徴		<p>○子ども一人に対して、担当スタッフ一人のマンツーマン対応による個別療育を行っています。</p> <p>○療育時間は1回1時間で、利用頻度は隔週(月2、3回)または月1回の利用となっています。</p> <p>○2022年度より、柏原市から発達障害児等支援事業の委託を受けて、上記の取り組みに加え、家族支援(ペアレントトレーニングなど)にも取り組んでいます。</p> <p>○2024年9月より、中核機能強化事業所として、関係機関との連携をすすめています。</p>									
		<p>支 援 内 容</p> <p>※それぞれのお子さんに合わせた目標設定と取り組み方ですすすめています</p>									
本人支援	健康・生活	<p>○身辺自立から家事活動まで幅広い取り組みを行っています。以下、参照。</p> <p>(例)身辺自立…歯磨き、排泄、衣類の着脱、爪切り、荷物の準備、片付け、ボタンのつけ外し、チャックの開閉、紐結び など</p> <p>家事活動…衣類干し・たたみ・片付け、机拭き、掃除きかけ、ゴミ集め、調理、食器洗い、トイレ掃除、スリッパ拭き など</p> <p>買い物…支払い、商品選び、店員に聞く など</p>									
	運動・感覚	<p>○主に微細運動(運筆、はさみ・お箸・スプーンなどの使用、ボタンのつけ外しなど)の取り組みを行っています。また、時間感覚やスピード・力の強弱などの調整といった取り組みもしています。</p>									
	認知・行動	<p>○まずは学習への準備段階として、人に注目する(見る)ことや、真似をすること、他者からの働きかけに応じるといった部分へのアプローチを第一に取り組みを行っています。</p> <p>○認知発達の促進や行動コントロールのための様々な課題を行っています。以下、参照。</p> <p>(例)読み書き、数の概念・計算、お金の理解、視覚認知、自己認知(感情認知)、セルフモニタリング・コントロール、状況の読み取り、行動の結果予測、場面对処、スケジュールやメモ、カレンダー、電卓などの活用 など</p>									
	言語コミュニケーション	<p>○人とのやり取りに対する意欲を育てるための様々な課題を行っています。以下、参照。</p> <p>(例)アイコンタクト、指差し、言語理解、言語表出、援助要求、報連相、会話、非言語コミュニケーション など</p> <p>○言語以外の手段として、代替コミュニケーションの獲得への取り組みも積極的に行っています。</p>									
	人間関係社会性	<p>○他者より良好な関係を築くための様々な課題を行っています。以下、参照。</p> <p>(例)あいさつ、質問-応答、ポジティブな言葉かけ、人との距離感、アサーション、非言語コミュニケーション、自己認知、他者理解、勝ち負け、順番交代、ゲームのルール理解、協力(共感) など</p>									
家族支援		<p>○毎回の療育時に、保護者の方とやり取りする時間を設けています。取り組み内容の説明やその様子の共有、子どもの近況を聞き取り、家庭での関わりや具体的な取り組みについて、助言なども行っています。</p> <p>○ペアレントトレーニング、ペアレントプログラムをそれぞれ年1回実施しています。</p> <p>○家族交流会を年1回行っています。</p>						移行支援		<p>○就学を控えた児童の就学先への引継ぎを行っています。</p> <p>○児童の所属先である担任の先生や関係機関とケース会議などを行っています。</p> <p>○進路選択や将来について考える機会を設けています。</p>	
地域支援・地域連携		<p>○幼保、小中高の先生や関係機関との連携を行っています。</p> <p>○就学を控えた児童の就学先への引継ぎを行っています。</p> <p>○検査の結果などを児童の所属先である先生に報告などを行っています。</p> <p>○自立支援協議会子ども部会などへの参加を通して、地域全体の課題解決に向けて取り組んでいます。</p> <p>○先生向けの事業所の見学会を年1回行っています。</p> <p>○公認心理師、社会福祉士、保育士などを目指す学生の実習を受け入れています。</p>						職員の質の向上		<p>○月2回の会議を通して、ケース検討や情報共有などを行っています。</p> <p>○外部によるコンサルテーションを月3回実施しています。</p> <p>○OJTやキャリアパスを策定し、個々の職員に合わせた教育を行っています。</p> <p>○自己啓発としての研修にかかる費用の補助を行っています。</p>	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・家族向け：家族交流会(年1回)、ペアレントプログラム(年1回)、ペアレントトレーニング(年1回) ・先生向け：事業所見学会(年1回) ・地域向け：研修会(子育て支援講座、発達障害基礎講座、実践事例発表など) 									